



しいば

第84号
平成28年12月

議会だより

発行 宮崎県椎葉村議会
編集 議会だより編集委員会
〒883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字
下福良1762番地1
TEL (0982) 67-3209
村内無料電話7-67-0091



国土交通省



林野庁

農林水産省



9月定例会(2~3)
一般質問(4~5)

議会活動(6~7)
議会の動き(8)

林野庁

9月28日~30日:国への要望及び政務調査

平成28年 第4回臨時会

平成28年8月16日に第4回臨時会を開催し、1件の専決処分を承認し、2件の議案を可決しました。

平成28年度 補正予算(専決処分の承認)

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一般会計(第3号)	116,152	5,125,876

補正予算の主な内容

4月に発生した熊本地震による地域防災がけ崩れ対策関連予算

○議案名

1. 工事請負契約の締結について(平成28年度森林整備加速化・林業再生事業 椎葉村特別養護老人ホーム内装工事)
2. 工事請負変更契約の締結について(平成27年度椎葉村特別養護老人ホーム建築工事)

平成28年 9月定例会

平成28年9月定例会は、9月7日に開会し、2件の報告、14件の議案(うち補正予算6会計)を可決しました。また、委員会による平成27年度の決算審査が行われすべての会計において決算が承認されました。一般質問には3名が登壇し、15日までの9日間で閉会しました。

補正予算

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一般会計(第4号)	54,695	5,180,571
国民健康保険特別会計(第2号)	△428	550,090
簡易水道事業特別会計(第2号)	106	51,669
国民健康保険病院事業特別会計(第2号)	0	522,394
介護保険事業特別会計○	555	367,321
後期高齢者医療特別会計	△1,172	87,564

補正予算の主な内容

1. 地震による集落防災事業 …………… 10,200千円
2. 重要伝統的建造物群保存地区災害復旧事業 …………… 54,544千円
3. 農業用施設災害復旧事業 …………… 19,400千円
4. 林道施設災害復旧事業 …………… 27,012千円

●9月定例議会で決まったこと

○報告名

1. 平成27年度椎葉村財政健全化判断比率の報告
2. 平成27年度椎葉村公営企業会計における資金不足比率の報告

○議案名

1. 平成28年度椎葉村一般会計補正予算(第4号)
2. 平成28年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
3. 平成28年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
4. 平成28年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第2号)
5. 平成28年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第2号)
6. 平成28年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
7. 平成27年度椎葉村一般会計歳入歳出決算認定
8. 平成27年度椎葉村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
9. 平成27年度椎葉村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定
10. 平成27年度椎葉村電気事業特別会計歳入歳出決算認定
11. 平成27年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計歳入歳出決算認定
12. 平成27年度椎葉村介護保険特別会計歳入歳出決算認定
13. 平成27年度椎葉村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
14. 平成27年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計歳入歳出決算認定
15. 椎葉村税条例等の一部を改正する条例
16. 椎葉村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
17. 椎葉村住民基本台帳カードの多目的サービス利用に関する条例の一部を改正する条例
18. 椎葉村印鑑条例の一部を改正する条例
19. 村有財産(山林)の取得について
20. 椎葉村集いの木の家設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
21. 工事請負変更契約の締結について(平成28年度森林整備加速化・林業再生事業 椎葉村特別養護老人ホーム内装工事)
22. 工事請負変更契約の締結について(平成27年度椎葉村特別養護老人ホーム建築工事)

村長に聞く! ~ 一般質問 ~

今回は村長が病氣療養中のため、副村長が答弁しました。



河口吉弘 議員

質問 1

**景観づくりの推進と
観光施設、文化財施設
等の適正管理について**

問

国道265号や327号の沿線、上椎葉などの市街地及び十根川伝建集落の景観に影響を及ぼしている空き家等について、建物所有者の意向や植栽の状況などについて具体的な調査と改善策を講じる必要があると思うが。

答

対象となる建築物の抽出や所有者の意向など必要な調査を進め、対策を講ずる。

重点的に対策が必要な箇所はエリアを絞って進める。

問

ひえつきの里キャンプ場や大久保のヒノキ、十根川伝建集落公開施設の管理が不十分、適正な管理を。キャンプ場は、高千穂郷・椎葉山地域農業遺産認定を受けて、通年型利用の施設として有効利用を図っていく方策を庁内全体で検討すべき。

答

施設の老朽化が見られるのでしっかり管理していく。ひえつきの里キャンプ場については費用対効果の観点から廃止、存続の是非についても早急に結論を出したい。

答

(教育長)

除草等については時期的な配慮が足りないとして反省しているので適切に対応する。

十根川伝建地区については、地元の保存組織である「伝建を守る会」を通して、伝建の本質を周知、啓蒙を図る。



質問 2

来年の村長選挙について

問

村長は6月の定例会の質問に対して、「9月の定例会にはっきりした返事をさせていただきたい」と答弁。現在病氣療養中であるが、村長の意向について報告を。

答

村長より、公務復帰後に考えを示したいとの意向を聞いているので報告とさせていただきます。



岡村正司 議員

質問

**公共施設・道路美化
の里山制度について**

問

1年中、景観よく美しい村づくりに、村民の善意と活力を行政の一環に活用し、協働で進める「まち美化プログラム」の導入について伺う。

答

人的確保の面から本村では困難と考える。現在実施している、村民参加型の一斉清掃や花いっぱい運動などの充実を図りたい。併せてゴミのポイ捨てや山林への不法投棄の防止を啓発しながらゴミのない美しい村づくりを目指す。

問

高齢や病氣、ケガで家の周りの草刈り、清掃など困難で手助けを必要とする方々の依頼に応

えるなど「村独自、村にあったプログラム」を考え、住民の負担軽減、ゴミ問題の解消につなげる取り組みとして図られたらいいか。

答

今回提案のあった「アダプトプログラム」をヒントに協働で取り組める椎葉型のプログラムを検討する。





那須重美 議員

質問 本村の商店の活性化について

問 本村の商店の現状として買い物等、生活に支障をきたしている。高齢者が増えてきているのは言うまでもありません。こういった課題は近年ではなく、

数年前からあったように思えます。このような買い物弱者を兼ねあわせると何らかの対策が必要と考えますが。

答 上椎葉商店街をモデル地区として、昨年より「商店街活性化プロジェクト実行委員会」を立ち上げ消費者に足を運んでいただく取り組みを検討している。今後は個々の経営力強化のため専門家を交えて協議を進める。

村外への消費流出を防ぐために、行政としてはプレミアム商品券発行事業や道切り支援に対する商品券活用など店舗存続に対する支援等を今後も進める。

問 長期総合計画アンケートの結果では、不便さの2番目に買い物あげられています。一部の商品ですが、村外事業者による移動販売もされています。委託事業等で移動販売、宅配サービスなど、本村独自の対策を講じるべきでは。

答 移動販売等のきめ細かな買い物支援対策については、明快な解決策を打ち出していない。様々な問題があるが、今後も検討を進める。

問 過去に商工会と連携した経営指導、宅配の検討などが議論されたと伺いました。世界農業遺産認定に伴って村外者も増えると考えます。商店街の必要性を再度認識して商工会、観光協会とタイアップして早急に解決策を見いだすことが必要では。

答 商工会に事業の展開を相談した経緯があるが、現実的には困難であるとの回答であった。今後もニーズ調査をしながら対策を講じる。



委員会報告

「議会中継」の報告

議会改革特別委員長 椎葉 邦博

椎葉村議会のテレビ中継が実現しました。平成28年9月定例会より村内放送11チャンネルで中継されました。

これからも、村民のご意見を伺いながら開かれた議会を目指していきます。



常任委員会合同政務調査 8月25日～26日

産業福祉常任委員長 椎葉 芳一

上椎葉出身で、本村にも2度講師としてご講演いただいた熊本大学薬学部の甲斐弘文部長から薬草の取り組みについてお話をいただいた。本村でも新たな産業として取り組みができる分野であると感じました。

また、熊本地震で被害を受けた益城町と西原村を視察し、あまりにも甚大な被害であり言葉にならない状況でありました。一日も早い復興を願います。



集落支援及び福祉施設整備特別委員会 現地視察 9月2日

副委員長 椎葉 藤香

平寿園建設地の建築工事と内装工事の変更内容及び執行状況の説明を受け、内容確認のため現地視察を行いました。

建設工事は、AブロックからEブロックに分かれており、調査時はDブロックの鉄骨工事中の途中でした。

変更点は、道路拡張を予定していたが資材搬入に支障をきたすため中止となったことと、各基礎地盤の地帯力調査の追加でありました。

工期は平成29年2月28日であり順調な進捗状況でした。



国への要望活動及び常任委員会合同 政務調査 9月28日～30日

産業福祉常任委員長 椎葉 芳一

議員全員で国への要望活動を実施しました。

国土交通省に対しては、①国道の改良整備について。農林水産省と林野庁に対しては、①有害鳥獣による農林業被害への振興対策と②森林・林業・木材産業の振興対策について要望活動を行いました。

また、本村と同様に世界農業遺産に認定をされた岐阜県郡上市を訪れ、農業遺産認定後の取り組み等について研修を行いました。



3村議会交流 10月3日

総務文教常任副委員長 河口 吉弘

県内17町村のうち諸塚村、西米良村、椎葉村の3村で構成する「3村協議会総会」が西米良村で開催され、今後連携して中山間地域の振興に取り組むことを確認しました。総会に先立って宮崎県畜産改良事業団西米良種雄牛センターを視察、今話題のスーパー種雄牛「耕富士」など20頭が嚴重に飼育管理されている説明を受けました。



第57回宮崎県町村議会議員大会 10月13日

総務文教常任委員長 岡村 正司

美郷町北郷総合交流センターにおいて大会が開催され、経過報告を受けた後大会宣言案が朗読され満場一致で採択されました。

また、決議案が12件、特別決議案が2件提出され朗読後にすべて承認されました。

その後、元NHKアナウンサーで解説者であった山本浩氏(法政大学教授)による「一人一人の声かけ・スポーツ界の現代的命題」と題した講演を聞き、眠気を飛ばす論説に感銘を受けた。



上椎葉～湯の前線要望活動 10月24日

産業福祉常任委員長 椎葉 芳一

県道上椎葉湯の前線の、事業区間の早期完了、未改良区間の新規事業化について、県土整備部長、県議会事務局長、日向土木事務所長に要望活動を行った。



議会の動き

8 月	2日	正・副議長研修及び地方行政問題協議会	宮崎市
	8日	入郷地域開発期成同盟会要望活動(知事、県議会議長)	宮崎市
		日向市・東白杵郡町村議長会要望活動(知事・県議会議長)	宮崎市
	9日	第49回東白杵郡健康教育大会	開発センター
	10日	第8師団創隊54周年及び北熊本駐屯地59周年記念行事	熊本市
	16日	第4回臨時議会	議場・
		議会運営委員会 全員協議会	委員会室
	17日	日向市・東白杵郡町村議長会要望活動(県出先)	日向市・ 延岡市
	18日	郡内町村議長会	日向市
	23日	例月監査(~24日)	監査室
	24日	国道265号期成同盟会総会及び陳情	宮崎市
		世界農業遺産シンポジウム	開発センター
	25日	政務調査(熊本大学・被災地視察~26日)	熊本市・益城 町・西原村
	26日	竹灯籠まつり	開発センター
27日	宮崎県消防操法大会	宮崎市	
29日	国道388・446号期成同盟会総会・要望活動	宮崎市	
30日	畜魂祭	家畜場	
31日	九州中央自動車道建設促進大会	延岡市	
9 月	1日	国道388号整備促進期成同盟会要望活動	日向市・宮崎 市
	2日	議会運営委員会、集落支援及び福祉施設整備特別委員会	委員会室
		決算監査講評	役場会議室
	7日	9月議会定例会(~15日)	議場
	10日	ひえつき節日本一大会(~11日)	開発センター
	18日	椎葉中学校体育大会	椎葉中学校
	21日	西米良村議会・上球磨正副議長会との交流会	役場会議室
	25日	村内小学校運動会	各小学校
	26日	例月監査(~27日)	監査室
28日	国への要望活動及び政務調査(~30日)	東京都/岐阜 県郡上市	

10 月	1日	世界農業遺産シンポジウム	宮崎市
	3日	三村交流(諸塚村/西米良村)	西米良村
	11日	国道388号整備促進期成同盟会要望活動	福岡市
	13日	県町村議長会臨時総会及び議員大会	美郷町
	14日	全国過疎問題シンポジウム	奈良市
		郡障がい者スポーツレクリエーション	村体育館
	15日	日向市村人会	日向市
	18日	五ヶ瀬町町制60周年記念	五ヶ瀬町
	20日	古川三鶴亀氏 宮崎県伝統工芸士認定祝賀会	開発センター
		平家まつり実行委員会	役場会議室
	21日	宮崎県建設業青年部日向大会	日向市
	22日	女性のつどい	開発センター
	24日	例月監査(~25日)	監査室
		北部広域行政事務組合議会	延岡市
	25日	県道上椎葉湯前線道路促進期成同盟会要望活動	宮崎市
		日向東白杵広域連合議会運営委員会	日向市
	26日	東白杵郡幹部議員研修会	日向市
28日	戦没者追悼式	開発センター	
	議会だより編集委員会	委員会室	
31日	国道327号整備促進期成同盟会要望活動	宮崎市	

椎葉村議会 テレビ生中継

9月定例会から開始

お茶の間で議会の様様がご覧いただけます。
放送は11チャンネルです。
時間：午前10時から最長午後5時まで

編集後記

4月に熊本の益城郡で震度7、10月に鳥取で震度6弱の地震と日本列島が変動するのではと思うほど、頻りに地震が発生し恐怖におびえました。

村でも被害箇所を議会で調査、確認したところでした。被害にあわれた地域の方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興が進みます事をお祈りいたします。
(文責：椎葉藤香)